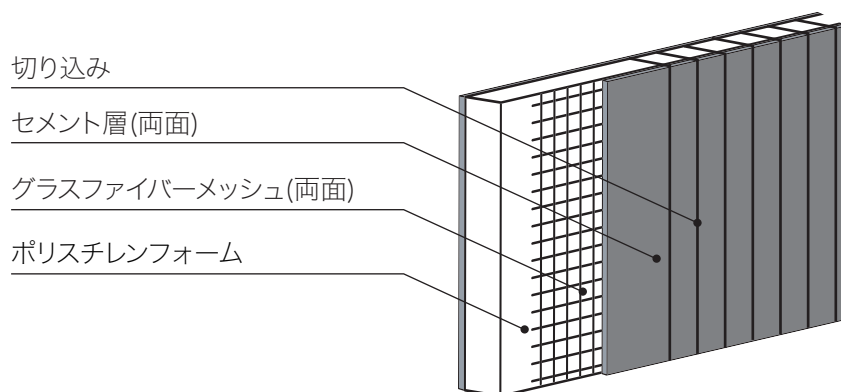


湾曲面の下地造りが簡単に行えるバスボード

浴槽のエプロン廻りや、洗面器の台などを石やタイル張りするとき便利な湾曲面の施工がローコストかつ簡単に行える下地ボードです。



【バスボードの構造】



【バスボードとは】

- ・ 軽量なため簡単に搬入でき、のこぎりやカッターを使ってカット、加工が容易に行えるので、大幅な工期短縮が実現できます。
- ・ 表面のグラスファイバーとセメント処理により、高い面強度を備えています。
- ・ 下地の処理が不要なため、石やタイルを直接貼ることができます
- ・ 簡易防水素材ですので、水を通しません。
- ・ 芯材のポリスチレンフォームにより、優れた断熱性能を備えています。

【湾曲バスボードの特徴】

片面切り込み加工により、『内側』、『外側』の両方に曲げて施工可能。

曲面の半径が250mm以上の場合は切り込みの溝は『内側』で使用します。

曲面の半径が250mm以下の場合、切り込みの溝を『外側』にし、折り曲げて使用します。

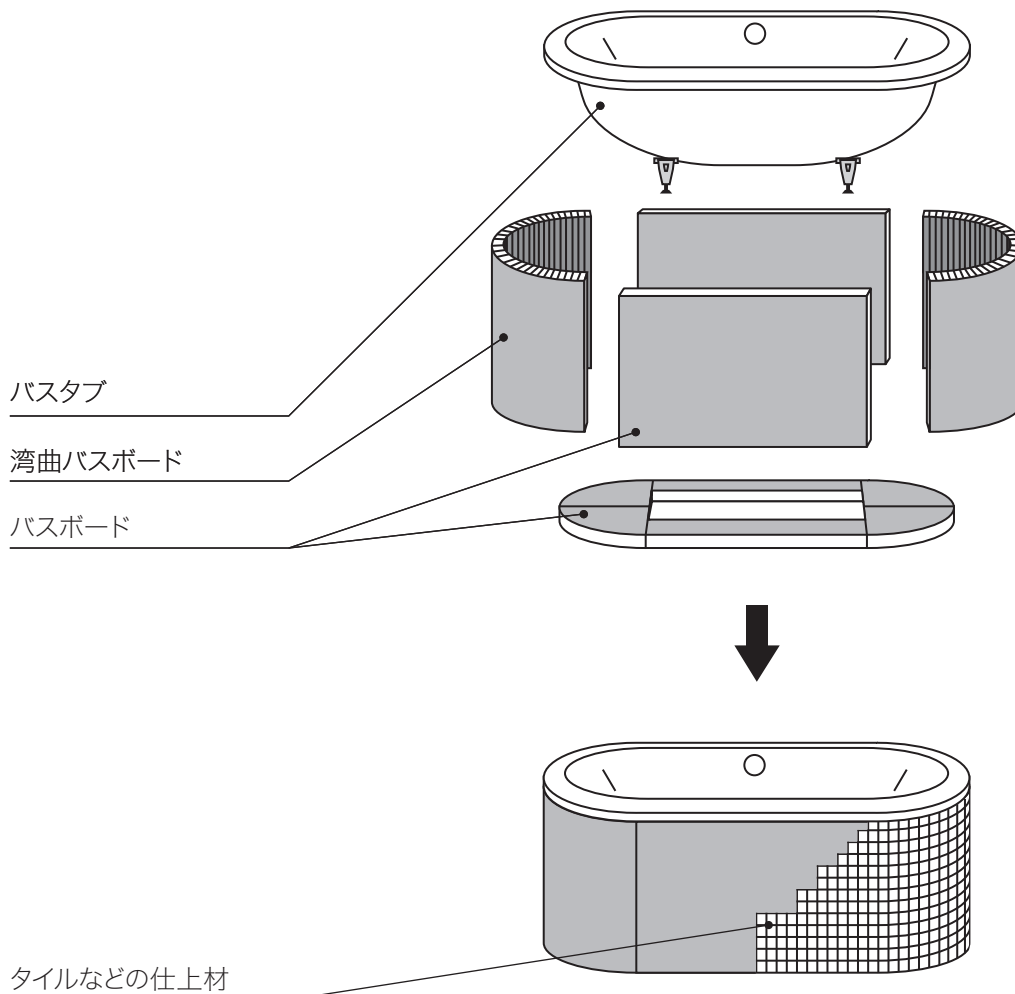
【施工方法】

- ・ 接着剤※を使用し、バスボード同士や小口、下地材と接着固定します。
- ・ 湾曲を保持するため、曲線にカットしたバスボード、あるいは300mm間隔で下地材を入れてください。
- ・ 湾曲に成形した切り込み部には接着材またはモルタルなどを充填していただくと湾曲が保持され、効果的です。

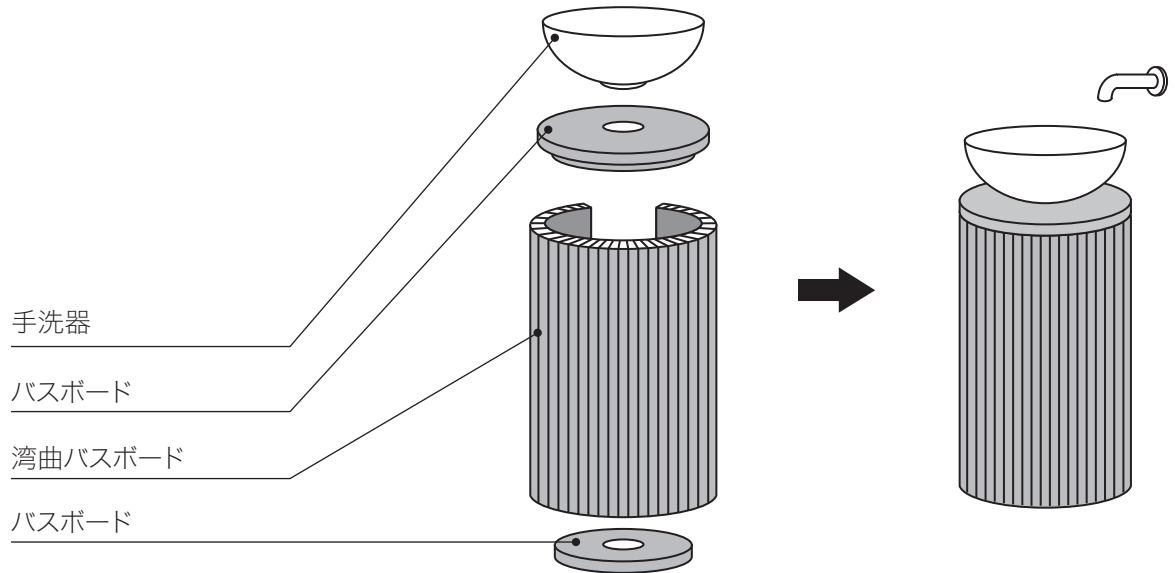
※ 推奨する接着剤

- ・ タイルメント インテリアフレックス / ボードのジョイント、下地との固定、タイル下地用として使用できます。
- ・ 変性シリコーン樹脂系接着剤 / ボード同士の接着や下地との固定に使用できます。
- ・ その他、接着モルタルでもボード同士の接着が可能です。

【バスタブ用エプロンの施工一例】



【洗面用カウンターの施工一例】



【納まり図】

